

こおりやま消防安全・安心基本指針（2018年度～2021年度）

「郡山地方広域消防組合総合計画」が2017年度（平成29年度）をもって10年間の計画期間を終了したことから、引き続き、将来的にも管内住民の安全・安心を確保するため、柔軟かつ的確に対応できる本組合の新たな方向性を示す総合的な計画として「こおりやま消防安全・安心基本指針」がスタートしました。

本指針においては、人口減少をはじめとする将来的に予見できる課題を見据え、早期に対応することで、地域の安全・安心の確保を推進するため、20年後もあらゆる災害・課題に対応できる強固な消防体制を維持できるよう本組合の目指す将来像を

「いのちと心を 未来につなげる消防」と決めました。

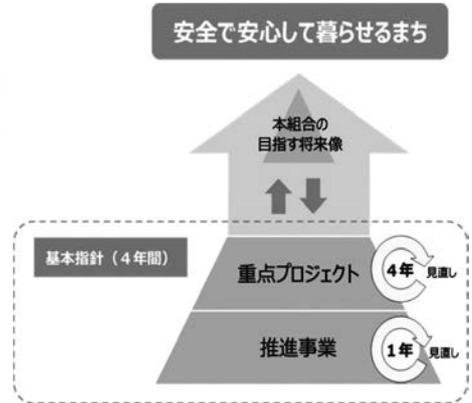
この将来像は、管内住民のみなさんとともに、尊いのちと大切な財産を未来の子供たちへ安心して引き継ぐことができる、安全な暮らしを支える消防を目指しており、将来像を実現するための3本の柱（3S）を設け、施策を展開します。

- ① Safety（セーフティ）・・・ 安心して暮らせるまち
- ② Strong（ストロング）・・・ あらゆる災害に対応できる消防力
- ③ Smart（スマート）・・・ 最適なマネジメント

基本指針の特徴

本組合が取り組むべき課題等を抽出し、4年の計画期間で重点的に取り組まなければならない事項である**重点プロジェクト**と、より具体的な年度ごとの施策を示した**推進事業**で構成しています。

重点プロジェクトは、4年ごとに見直し、推進事業は、4年間の見直しをもって取り組むこととしますが、社会情勢の変化や施策の効果性などを踏まえて毎年見直すこととします。



本組合の構成市町（郡山市・田村市・三春町・小野町）においても人口減少や高齢化が推測されており、東日本大震災の教訓等を踏まえ、今後危惧される大規模災害などに対応できる自助、共助の育成指導に取り組み、**災害に強いまち**の実現と多角的な分析と創意工夫による予防消防と予防救急に取り組むなど**安心して暮らせるまち**の実現を目指します。

また、従来の慣例に捉われない消防行政の在り方を検討し、積極的に**行財政改革**を推進するとともに複雑化・多様化する災害に対応するため、計画的に消防力の維持向上を図り、災害への強い対応力を備えた信頼される消防となるため、総合的な**組織力の向上**を将来の方向性とします。

① Safety (セーフティ) 安心して暮らせるまち

重点プロジェクト

▶ 火災ゼロ対策

火災の発生は減少傾向にあります
が、建物火災による死者は、後を絶た
ない状況です。

火災の原因究明率をさらに上昇させ
るとともに、火災の傾向、予防策等の
効果的な周知が必要です。



推進事業

火災原因調査体制の充実強化事業
火災予防対策の推進事業
防火対象物の安全対策強化事業

重点プロジェクト

▶ 消防法令違反対象物の是正

年々増加する防火対象物に対し、年間
査察計画に基づいた定期的な立ち入り
検査を実施することで、消防法令違反
対象物の是正を図ります。



推進事業

違反処理体制の充実強化事業

重点プロジェクト

▶ 救急車の適正利用

日頃の心がけで予防できるけがや病
気、さらに救急車を利用するに及ばな
いけがや病気に関する情報を効果的に
住民へ提供し、救急出動件数の抑制を
図ります。

また、応急手当講習の普及により救
命率の向上を図ります。



推進事業

予防救急推進事業
応急手当普及啓発活動推進事業

② Strong (ストロング) あらゆる災害に対応できる消防力

重点プロジェクト

▶ 現場活動力の強化

複雑・大規模化する火災や自然災
害、さらには2020年東京オリンピッ
ク・パラリンピック競技大会などで懸
念されるテロ対策など新たな消防需要
が求められている中、先進技術を駆使
した消防活動や訓練・教育体制の検討
を図ります。



推進事業

救急業務高度化推進事業
最新技術を活用した消防活動検証事業
消防通信ネットワークと指令体制の充実強化事業

重点プロジェクト

▶ エキスパートの育成

消防隊の強化、指導救命士の養成、
予防要員の育成など、各分野における
専門的な知識・技術が求められていま
す。

また派遣研修・職場内研修の充実
による消防力の維持・強化を図ります。



推進事業

人材育成・開発事業
予防要員の育成事業
消防活動能力向上事業

重点プロジェクト

▶ 地域防災力の充実強化

東日本大震災級の大规模災害に備え
て、消防団をはじめとした、自主防災
組織などの関係機関との役割分担・連
携強化により地域防災力の充実強化を
図ることが求められます。



推進事業

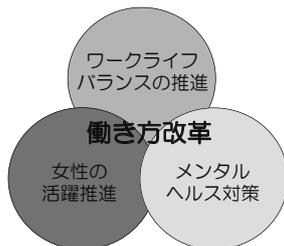
防災関係機関との連携強化事業
消防パートナーシップ事業

③ Smart (スマート) 最適なマネジメント

重点プロジェクト

▶ 働き方改革の推進

事務事業のマネジメントや職員のメ
ンタルケアの充実を図り、魅力ある職
場環境を醸成します。



推進事業

ワークライフバランス推進事業
メンタルヘルス対策事業

重点プロジェクト

▶ 社会情勢に応じた施設等の管理

消防庁舎の約7割が建築から35年以
上を経過していることから、計画的に
補修を行い、職場環境の改善を図りま
す。また消防車両についても計画的な
更新により消防力を維持します。



推進事業

施設の長寿命化事業
消防車両の整備管理事業
コストスリム化事業

重点プロジェクト

▶ 将来に向けた組織の改善

将来的に人口減少が予想されている
中、住民・地域のニーズを踏まえた費
用対効果のある持続可能な組織のあり
方を検討します。また各業務運営の活
性化・効率化を図るため事務事業の見
直し・検討を図ります。



推進事業

組織カイゼン推進事業